

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	4373400486
事業所名	グループホーム せんじゅ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、回覧板にてホーム行事等の周知活動をしている。町内の清掃活動に参加したり、多種の地域ボランティアの来訪、小学校や近隣大学の職場体験の受け入れ、地域児童館の慰問等があり、地域住民との親密な関係性が継続されている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回、定期的に推進会議を実施し、ホームイベントや消防訓練、ヤクルト主催の勉強会を開催する等、多数の家族が参加しやすい会議を計画・提供している。市職員への制度についての質疑や、事故報告での業務改善、消防訓練見学での介護現場の困難な場面を見てもらう事で、運営状況への理解を深め、より強い協働関係を築いている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市や医師会主催の研修会の情報提供があり、活発に参加している。2か月毎に開催する市連絡協議会に出席し、同職種の事業所との交流を図っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 「せんじゅたより」を毎月発行している他、推進会議の出席案内状を送付している。家族会を設け、推進会議の参加の他、せんじゅ祭り、ホーム合同運動会の家族参加があり、定期的な家族間交流の場を作っている。推進会議時に「タクシーチケットの支給をおむつ支給にできないか」との意見があり、市担当者へ提案し検討の事案として挙げられた。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	○		